

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinanagawa@nifty.com

5月31日現勢 組合員 10,002名
機関紙 6,151部
年金改善署名 74,662筆



神奈川県版 第273号 2011年6月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



最低保障年金・年金引き下げ停止 5・25中央行動に900人

5月25日、全日本年金者組合が主催する「最低保障年金実現、年金引き下げ停止、大地震の復興と支援、原発事故の収束と完全補償、5・25中央行動」が行われました。首都圏から900人あまり、神奈川から250人が参加しました。代表が東京電力、厚生労働省、通産省交渉を行い、参加者は厚労省から国会までデモ行進。衆・参に請願も。

5月17日、第52回県本部委員会では、各支部委員長や参加した委員は、政府が大震災にかこつけて年金引き下げを強行するなど、年金者のくらしを破壊しようとしているのは許せない。いまこそ



海老名支部では昨秋の「月間」で支部目標105人を11月26日の支部総会までに達成しようと取り組んでいましたが、総会

役員をやめる気が一番 海老名が早々達成

準備などで計画は進まず、減員あつて気があせるばかりでした。ゼロで総会を迎える訳にはいかないと、支部長や役員が奮起し、総会当日まで頑張つて仲間を増やすことがで

ができています。県本部は昨秋1万人突破の底力を持つており、6月は一挙にパワーを全開して、目標を達成しましょう。(書記長 土志田公佳)

20周年を楽しみ 退会者をなくす港北

港北支部は退会者が目立つのを重視。組合員にとって身近な支部づくりをと、7月の支部結成20周年記念を「400人超の組合員で迎えよう」をスローガンに、全組合員参加の行事を展開します。

10月の支部総会までに7月13日の「20周年記念祝賀会」を頂点として、全ブロックや、サー

クル・同好会で記念行事を検討する。機関紙に「年金組合と私」の投稿を呼びかける。篠原ブロックは5月24日に「三崎まぐろ&ハイキング」を行ない27人が参加しました。サークルでは「一酔会」のスペシャル20周年、JAZZとシネマのコラボレーションなど楽しい企画も

毎月待ち遠しい新「井戸端会議」 全員集まり拡大も 瀬谷グループ

瀬谷区の旧公園団地のグループでは、2年前まで組合員は1人でした。それが現在は17人。17倍の拡大はすごい。と元気で、仲間増やしはほとんど「私が入ったのだからあんたも入れ」とさそって増やしてきました。いま何より楽しいのは毎月1回午後7時からの例会です。ほとんど全員が集まり、飲物、おつまみや甘味を持ち寄つて、役員から現在の年金者をめぐる情報や組合の予定などを聞いたあと、それぞれ勝手におしゃべりが始まります。新版「井戸端会議」というわけで、昔のロマンも飛び出した一泊旅行の



楽しくあつという間に時間がすぎる

計画も立てられません。生まれて初めてメンバーに参加した女性も感激しました。その中から、今度は誰さんを誘おうよと声も出て、担当者も決まります。5月も1人が入会。せちがらい世の中、自由におしゃべりできるのは年金者組合だと、だれもが愉快な例会が待ち遠しいと期待しています。(松永 峻)

大震災救援カンパ		2,082,229円(5/31現在)
鶴見	見	
神奈川	神奈川	
西奈川	西奈川	30,000
港北	港北	21,435
横浜緑葉	横浜緑葉	75,964
横浜青葉	横浜青葉	
横浜中子	横浜中子	4,000
横浜磯子	横浜磯子	63,109
横浜南	横浜南	130,000
横浜みなみ	横浜みなみ	73,403
金沢谷	金沢谷	33,224
保土ヶ谷	保土ヶ谷	32,530
旭谷	旭谷	39,129
瀬谷	瀬谷	23,697
横浜栄泉	横浜栄泉	10,000
横浜泉塚	横浜泉塚	62,142
戸塚	戸塚	30,271
川崎みなみ	川崎みなみ	42,300
川崎幸	川崎幸	79,964
川崎中原	川崎中原	111,371
川崎高津	川崎高津	10,000
川崎宮前	川崎宮前	
川崎多摩	川崎多摩	37,000
川崎麻生	川崎麻生	30,000
横須賀	横須賀	9,602
横須賀浦	横須賀浦	6,000
豆子葉	豆子葉	10,000
鎌倉倉	鎌倉倉	122,400
藤沢沢	藤沢沢	122,783
茅ヶ崎	茅ヶ崎	104,000
寒川	寒川	11,475
大和綾瀬	大和綾瀬	15,000
相模原	相模原	114,487
座間	座間	30,000
海老名	海老名	74,100
津久井	津久井	2,000
厚木	厚木	3,000
愛川	愛川	258,400
伊勢原	伊勢原	11,500
秦野	秦野	36,500
平塚	平塚	165,691
小田	小田	45,752
合計	合計	2,082,229

熱気に満ちた全県女性の交流会

学習、話し合いで元気モリモリ

5月19・20日、江ノ島女性センターで支部学習交流会が開かれ、38支部101人が参加しました。中央本部女性部長国

府順子さん、県本部の男性役員田島、土志田、杉沢の3氏が助言者として参加しました。

1日目は中央本部の森口さんより最低保障年金について

講演。女性は低年金、無年金者が多い。生存権の補償として運動を進めるべきとの話に納得。次に3つの分団に分かれての話し合い。サークル活動、仲間増やしなど、ほぼ全員が発言し、時間が足りないくらいでした。夕食後、大部屋でオーケシオンで盛り上がり、懇親会で賑やかに交流しました。

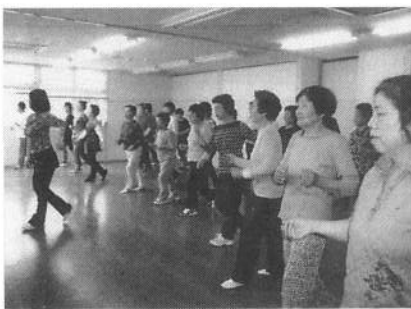


「レッツダンス」を発

レッツダンスで身も心も軽々と

平塚36番目のサークル

5月2日、平塚女性の会健康ダンスサークル「レッツダンス」を



（原理子）

楽しいおしゃべり

磯子でホットサロン

磯子女性の会「ふきのとう」では、事情があつて支部の行事やサークルに参加できない人をさそつて、ごく近くでお茶を飲んだり、おしゃべりをして、気軽にほっとできる場がほしいと、名付けて「ほっとサロン」を企画しました。

5月、初めてのサロンが、港南区センターカラオケ付の音楽室でオープン。11人が集まりました。お昼どきでそれぞれ

が持参したお昼を頂き、簡単な自己紹介の後お茶にお菓子をつまみながらおしゃべりが弾みました。カラオケの指導を受けている人がみんなに請われて歌い、それをきっかけにマイクを回しみんなでカラオケを楽しみました。

初めてマイクをにぎったMさん、良い経験をしたと少々興奮気味、「青山脈」をみんなが歌い、近日中午に2回目を約束しました。（梶原夏生）

平和行進

県内を歩き続けた伊藤ヒサ子さん

（保土ヶ谷支部）

「核兵器の全面禁止」「大震災の被爆者支援」をスローガンにして、5月7日から19日まで県内を歩きました。

今年福島原発の事故もあって、沿道の皆さんの関心は例年よりも強く、私たちが配った「横須賀の原子力空母に事故が起きたら首都圏はどうなるか」の



中央が伊藤ヒサ子さん

優しい笑顔でみんなをその気にさせ、曲に合わせて体を動かし、大汗をかいた後のクールダウンが気持ちよく、みんないさゝか「体が軽くなつて若返つたみたい」と喜ばれました。平塚支部では36番目のサークル、軽快なレッツダンスのスタートです。

雨のヨコハマ迷探訪

中支部が昔をしのぶ

中支部5回目の「ヨコハマの迷探訪」は当初の予定が東日本大震災で中止。再度決めた5月28日は台風と梅雨が重なって朝から雨、雨、雨。そんな

天気にもかかわらず、元気に集まったのは8人。お願いしたガイドさんが中支部長と20年前同じ職場だったのにびっくり。傘を連ねて緑濃い横浜

公園の中、明治時代の遊郭、豚屋の火事で焼失した岩亀楼跡を訪ね、放送ライブラリーでは昔のニュース映画に思い出もひとしおでした。馬車や牛車に飲ませる水飲み器珍しく、横浜税関で押収した大量の麻薬やピストルと銃弾に驚きました。雨もまた楽し。（柿沢康治）



- ### 神奈川年金者文芸
- （俳句）
- 秦野支部 福岡まもる
 - 金婚すぎ初恋もらす初夏の妻
 - 秦野支部 土田 絢子
 - 艶やかに匂い立たせて藤の花
 - 秦野支部 加々美吉亮
 - 松道の苔むす岩に水を聴く
 - 平塚支部 坪井 稔恭
 - ひとり子に山と積まれた柏餅
 - 平塚支部 高橋 福松
 - ゴミの山未だ片付かず夏迎う
 - 平塚支部 寺田 公明
 - 山の駅少女がかざす月見草

- 横浜緑支部 吉田 一夫
- 基地呪う地鳴りひたひた土灼くる
- （川柳）
- 川崎麻生支部 阿部 和子
- 原発は官民癒着の計り事
- 横須賀支部 山田 良夫
- どの章も身につまされる津波ルポ
- 旭支部 毛利やすひこ
- 放射能刈り捨てられ足柄茶
- 旭支部 本間鈍根花
- 耳慣れぬ数値が不安放射線
- 秦野支部 平野雄一郎
- 管政権電力不足で息が切れ

共同墓所応募230人に 秋の完成をめざして工事

5月31日に締め切った第一次募集では38支部230人となり、集まった資金総額4607万円です。建設予定地は「ねんきん神奈川共同墓所建設予定地」です。退会がない訳ですから、今後支部の根幹となる人たちです。（山本寛建設委員会 事務局長）

第2次募集 6月から受付

6月から8月まで第2次募集を行います。共同墓地づくりは、日に日に大きな話題になり、連日県本部に申し込みや問い合わせが続いています。また他県の本部も関心を

